



# 黒板やホワイトボードが、多彩な機能を備えた電子黒板に早変わり。

投写画面上に文字や図形などを書き込める、多彩な電子黒板機能を内蔵。

専用のボードがなくても大画面で電子黒板機能を使用できます。

プロジェクターにパソコンを接続している場合には、投写画面上で操作することも可能です。

Point  
1

## 投写画面上からパソコン操作。

投写した画面上で付属のインタラクティブペンを使ってパソコンのマウス操作ができます。例えば、デジタル教科書のページめくりやツールボタンの操作をインタラクティブペンで行えるので、快適な授業を行うことができます。

Point  
2

## 画面へ直接書き込める。

付属のインタラクティブペンを使って投写画面上に文字や図形などを直接書き込めます。書き込んだ内容を保存することも可能です。

Point  
3

## 明るい場所でも鮮明な映像。

高輝度4,200ルーメンと高度な映像処理技術によって、明るい室内でもより鮮明でリアルな映像を再現します。

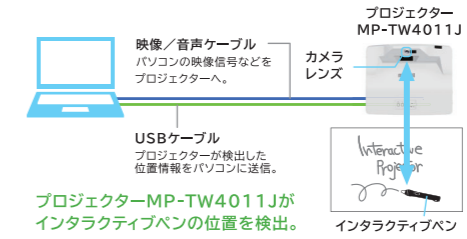
\*写真は使用イメージです。壁面取り付け金具は別売です。



### レーザー光源のメリット

- 長時間 明るい映像
- ランプ 交換不要
- 高速起動

接続はシンプル。キャリブレーションも自動だから準備も簡単。

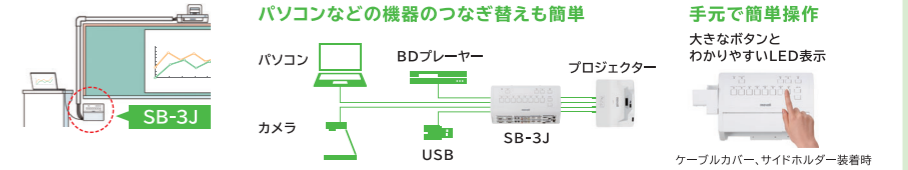


**キャリブレーション(自動位置調整)**  
リモコン操作で、簡単に電子黒板機能を使用するための位置合わせができます。位置情報はプロジェクターに記憶するので、接続するパソコンを変更するたびに調整する必要はありません。



\*位置合わせ用の専用画像が自動表示されます。

プロジェクターをもっと便利に。(オプション製品)



スイッチャー「SB-3J」(別売)と接続すれば、壁掛け(天吊り)設置したプロジェクターの入力端子へのケーブル接続を手元で行うことが可能です。また、リモコンがなくてもプロジェクターの入力切替えやメニュー操作、電源のオン/オフを行うことができます。詳細に関しては、マクセルプロジェクターのホームページ(<https://proj.maxell.co.jp/>)に掲載してある取扱説明書をご参照ください。

## ● 快適に使えるプロジェクター機能が充実

### 近距離から大画面を投写

投写画面の近くに立ってもまぶしさや影の影響を受けにくい超短投写プロジェクター。60型から130型※1までの大画面投写を実現、省スペースで設置場所にも困りません。

※1 電子黒板機能は最大110型までとなります。

### 鮮明な映像を再現

映像の暗い部分を明るく色鮮やかに再現する「HDCR」(High Dynamic Contrast Range)と、陰影感、精細感、光沢感を強調する「ACCENTUALIZER(アクセントアライザー)」。この2つの映像処理技術によって、教室など明るい室内でも、より鮮明でリアルな映像を投写することができます。

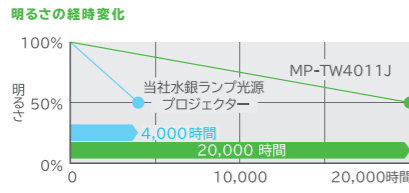


HDCRイメージ \*写真はイメージです。

### 長寿命約20,000時間※2のレーザー光源

従来の水銀ランプに代わり青色レーザーを光源に採用し、明るさ4,200ルーメンを実現。寿命が約20,000時間※2と長く、ランプ交換の必要もないのでメンテナンスコストを抑えることができます。水銀ランプ不使用で環境にも配慮した製品です。

※2 対象はレーザー光源のみ。数値は目安であり使用環境や使用条件により異なります。

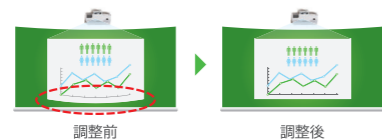


\*当社の3,700ルーメン製品との比較。一般的な特性であり、個体差や使用環境により異なります。

### 曲面黒板のひずみも調整 コーナーフィット機能

投写画面の4コーナーの位置と4辺の湾曲を、リモコンを使って調整できるので、手間をかけずに曲面への投写に対応できます。ズーム※4、フォーカスも電動なので、手元のリモコンひとつで画面の微調整が簡単にできます。

※4 デジタルズーム。



\*調整時は映像のリサイズ処理を行うため、画質が劣化する場合があります。

### 優れたメンテナンス性

網目の細かさが異なる3種類の静電フィルターを採用し、清掃間隔20,000時間※5を実現。頻繁な清掃が不要です。

※5 当社調べ: JIS標準粉体を使用し、浮遊粉塵濃度50mg/m<sup>3</sup>の条件下での加速試験による予測です。清掃間隔は使用環境により異なります。

### クイックスタート

電源オンから投写まで約1秒※3。スピーディーな立ち上がりで、スムーズに授業を開始できます。

※3 「スタンバイモード」を「高速起動」に設定時。電源オフ後、30分以内に再起動した場合に限ります。電源の再投入時や設定によっては、起動時間が長くなる場合があります。「高速起動」では「通常」に比べ、待機時の消費電力が上がります。

### ワイヤレス接続

USBワイヤレスアダプター「USB-WL-5G」(別売)を装着するとワイヤレスでパソコンの画面を投写することができます。2.4GHzに加え5GHz帯域幅もサポート。より快適なワイヤレス対応を提供します。また、対応アプリ「Projector Quick Connection」をダウンロードするとスマートフォンやタブレット端末から静止画をワイヤレスで投写できます。

\*ネットワーク環境によっては正常に通信できない場合があります。ご使用予定のネットワーク環境等で事前評価を行った上での導入を推奨します。  
\*アプリのダウンロードおよびタブレット機器の対応状況については下記のURLをご参照ください。[https://proj.maxell.co.jp/function/f\\_04.html](https://proj.maxell.co.jp/function/f_04.html)



### 16W出カスピーカー内蔵

## ● さまざまなシーンで便利に使える電子黒板機能

### プロジェクターに搭載している電子黒板機能は、直感的に分かりやすいシンプルなインターフェース

シンプルな初期ツールバーから、場面に応じてモードを切り替えるだけ。ICT機器に不慣れな方でも簡単に活用することができます。



**PC操作モード**  
投写画面上でパソコンの操作ができます。デジタル教科書などを快適にご使用できます。

**ペイントモード**  
投写画面上に、書き込みができます。実物投影機やパソコンの投写画面に書き込みなどができます。

### PCレス描画

プロジェクターにパソコンを接続していない場合でも、実物投影機などの接続機器の投写映像に文字や図形などを書き込むことができます。罫線、地図、円グラフなどのテンプレートをプロジェクターに内蔵しているので、パソコンがなくても電子黒板機能を活用できます。



### 指タッチ(オプション機能)

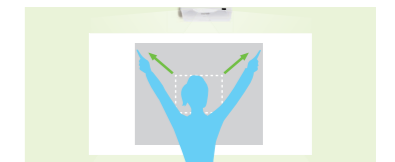
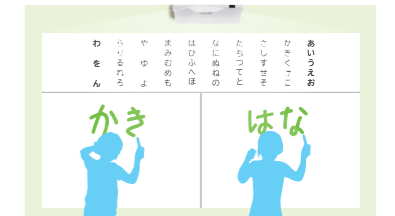
フィンガータッチユニット「FT-02」※7(別売)を使えば、投写画面上から指でパソコンの操作や図形の描画が可能になります。

※7 「FT-02」は「クラス1レーザー製品」です。レーザー光をのぞき込まないでください。レーザー光を人に向けないようにしてください。  
\*文字や細かな図形の書き込みにはインタラクティブペンのご使用を推奨します。  
\*曲面黒板では使用できません。また太陽光や白熱灯の光が入る場所では使用できません。  
\*フィンガータッチユニットは寿命部品のため長時間お使いになる場合は修理交換が必要です。

### マルチペン&マルチタッチ

最大6本※8のインタラクティブペンを使って投写画面上へ書き込めます。Windows®8.1/10搭載のパソコンを接続している場合は、投写画面上でマルチタッチ操作が可能です。

※8 PC操作モードでは、接続するパソコンのOSやアプリケーションによってはインタラクティブペンの本数が1本までとなる場合があります。



### 電子黒板ソフト 「StarBoard Software」を付属